

# 障害のある人へのコミュニケーション支援セミナー

## 重度の知的障害・発達障害のある方への支援について考える ～「言葉にならない言葉」に耳を傾け、汲み取る～

障害のある人へのコミュニケーションを支援するために、今回は重度の知的障害・発達障害にスポットをあてたセミナーを開催します。

重度の知的障害・発達障害のある人たちの中には、自分の気持ちや欲求を上手く伝えることや自分の置かれている状況を理解することが難しい人たちがいます。彼らの「言葉にならない言葉」に耳を傾け、汲み取るためには、どのような環境づくりが必要なのでしょうか？

今回は、重度の知的障害・発達障害のある人たちと様々な方法を用いながらコミュニケーションをとることで、日々の支援を行っている通所事業所での取り組みについての発表を通して、「言葉にならない言葉」に耳を傾け、汲み取るための支援について一緒に考えていきましょう。

1. 主催 北九州市、北九州市障害者社会参加推進センター  
共催 北九州市障害児者へのコミュニケーション支援・IT支援を考える会  
(北九州コミットの会)
2. 日時 平成25年10月26日(土) 13:00~16:30(受付12:30~)
3. 会場 北九州市立西部障害者福祉会館  
(八幡西区黒崎三丁目15-3 コムシティ5階)
4. 内容 ○講演会「重度の知的障害・発達障害のある方への  
コミュニケーション支援の考え方と通所事業所での取り組み」  
講師 桑園 英俊 氏(桑の実工房 所長)  
○事例発表(桑の実工房 支援員)  
「所員に伝える、所員から受け取る～桑の実工房の一日～」山田 愛 氏  
「意思表示が難しいM君のコミュニケーションソフトの作成経緯  
～ipodを活用して～」仲本 篤志 氏  
「コミュニケーションツールが使われ続けるために」田治 英朗 氏
5. 参加費 無料
6. 定員、対象者 定員80名(先着)  
対象は障害福祉関係者、コミットの会会員ほか、  
知的障害・発達障害について関心のある方
7. 申込み、問合せ 申込みは10月2日(水)から受付をします。  
下記までお電話か、裏面に必要事項を記入してFAXして下さい。  
その他、詳細についてのお問合せも下記まで。

社会福祉法人「桑の実会」  
障害福祉サービス事業所 桑の実工房

○桑の実工房とは？

生産活動、就労支援、生活支援など利用者一人ひとりの願いや思いを尊重した支援を行っています。また、生産活動と就労支援の実践の場として、毎年、夏季作品展や桑の実まつりを開催しています。

○桑の実工房の歩み

- 1997年 桑の実作業所（共同作業所）
- 2002年 桑の実工房（社会福祉法人認可・小規模通所授産施設）
- 2007年 桑の実工房（障害福祉サービス事業所）

○私達が目指していること

ひとりひとりの今と将来のより良い暮らしを実現するために  
生き物のように変化する事業所を創り上げます。



## 障害のある人へのコミュニケーション支援セミナー 参加申込み用紙

| 氏 名 | 住 所 | 連 絡 先 | 必要な情報保障<br>(○印をお願いします) |
|-----|-----|-------|------------------------|
|     | 〒   |       | 手話通訳・要約筆記<br>点字資料・拡大資料 |
|     | 〒   |       | 手話通訳・要約筆記<br>点字資料・拡大資料 |
|     | 〒   |       | 手話通訳・要約筆記<br>点字資料・拡大資料 |
|     | 〒   |       | 手話通訳・要約筆記<br>点字資料・拡大資料 |
|     | 〒   |       | 手話通訳・要約筆記<br>点字資料・拡大資料 |

○申込み先○

北九州市障害者社会参加推進センター

FAX 093-883-5551

